
遊戯王GX ～三首の龍を従えし者～

ユタ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

遊戯王GX ～三首の龍を従えし者～

【Nコード】

N7791X

【作者名】

ユタ

【あらすじ】

一度東方の世界に転生した者が今度は転生させた神の依頼で遊戯王GXの世界に注意：作者は色々は無計画で話を書いております。ですので都合設定、オリカ、その他諸々が満載です。それが嫌い！という方は右上の閉じるボタンを押すことをおすすめします。それでもいいという方は見てみてください

プロローグ（前書き）

書く意欲が中々上がらないから新作up!何?その意欲を他の作品で活かせ?……ごめんなさい

名前考えるの面倒で今は非公開の神になりしの夜空の名前使ったけど…今のところ出す予定ないし、いいか

プロローグ

迷いの竹林付近……ここに一軒家が建っており、そこにはひと組の男女が住んでいた

「なあ、妹紅」

男のほう……月白つきしろ夜空は女性……夜空の恋人である妹紅に声をかける

「何？夜空？」

「暇だな」

「……だね」

現在二人は暇を持て余していた

「輝夜のところにも行くか？」

二人はよく、輝夜の住む永遠亭によく向かっており、泊まったりもしている

「行ってもいいけど……永琳にまた変な薬飲まされるよ？」

「……また今度にするか」

夜空は少し前に永琳から薬を飲まされており、それによって数日寝込んだことがあった

「霊夢のどこ行くか？」

「行ってどうするの？」

「……………すること無いな」

適当に言ったらしく結局、その場に並んで横になる二人。

「あいつらが居ないと戦う相手いないなあ……………」

「そう言えばどこにいったんだっけ？」

二人は現在幻想郷に居ない人達の話の話を初めて

「確か……………新しく出会った奴がいる世界に行ったな」

「……………そう言えばそうだったね」

そこまで話をしたら、二人とも無言になり、静かになった……………その時、部屋の一角が光だした

急に光が現れたのに何もしない二人……………何故なら、今までにも同じようなことがあったからだ

「きゃ！？」

そして、登場が何時も光の中から落ちてくるのもお約束であった

「相変わらず、落ちて出てくるね」

「こいつはドジっ娘だから仕方ないだろ」

「ドジっ娘言わないでください！」

光の中から落ちてきた背中に真っ白な羽をはやした女性……………ミカは二人にドジっ娘を否定するように言う

「それで、今日は何をしにきたの？」

「えっとですね……………」

妹紅がミカに今回来た理由を聞くと、決して交わることがなかった世界が交わったからその世界から交わった方の世界の住人を追い出して欲しいとのこと

「なんで、そんな重要なことを俺たちに頼むんだ？」

「そうだよ。なんで私たちに？」

「私たちは基本世界に干渉できないんです……こうして合いに来ることは可能ですが。その世界に完全に干渉してはいけません……今回は交わった方の世界の住人を追い出してくれば後はこちらで対処できるんですが……」

ミカは夜空たちに聞かれた質問に答えた

「そういう理由か。分かった。やってやるよ」

「本当ですか!？」

「うん。丁度暇してたしね」

「じゃあ、行きますよ!」

ミカは再び光を集め、そこに扉を作り開く

「ちよ、待ってよ! 私この世界の事知らないんだよ!」

「大丈夫です! 私がきちんと教えますから!」

「やれやれ……」

そう言い、ミカが先に扉に入り、その後を夜空と妹紅が入っていった

そして光で出来た扉は消えた……誰もいなくなった部屋の机の上には一枚の紙が置かれていて、その紙にはこう書かれていた……「遊戯王GXの世界にリリカルなのはのキャラが見つけ出し、入り込

んだ。即座に対処せよ」と……決して交わることがない世界が交わったまま放置された場合の結末は……それは天界に住む者しかわからなかった

プロローグ（後書き）

という訳で新作！

主人公の詳細などは妹紅と夜空のデッキが出てきてからで！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7791x/>

遊戯王GX ～三首の龍を従えし者～

2011年10月21日00時48分発行